



JTC2120 クラッチディスクセンター出し 取扱説明書

セット内容

シャフト (全長: 230mm ϕ 16)



クラッチディスク用
アダプター
(全長: 80mm
19mm ~ 29.5mm テーパー形状)

パイロットベアリング用アダプター
(11.5・14.7・16.3・16.9・18.9・19.9
・20.4・24.9mm各1個)

輸入販売元
有限会社ラグナ
山口県周南市南浦山町5-40
TEL 0834-22-7500
FAX 0834-22-7600

センター出しツールの使用方法

フライホイールをクランクシャフトに取り付けた後に、クラッチディスクを重ね、ツールで貫通させ、ディスクのセンター出しを行います。



センター出しツール先端にフライホイールのパイロットベアリングに合ったサイズのパイロットベアリング用アダプターを取り付けます。

パイロットベアリングに勘合しセンター出しをしますのでサイズを確認して下さい。



クラッチディスクはセンター出しツールのテーパーを使ってセンター出しをします。



この状態でクラッチカバーを重ね、ロックボルトで全体を固定します。



※クラッチディスクのセンターが適切に出ていない状態でカバーを固定してしまうと、トランスミッション搭載の際に、ギヤスプラインとディスクが上手く勘合出来ません。無理な作業の要因になりやすく、時にはクラッチディスクの歪みや破損の原因になりますので、センター出しは慎重に行ってください。